

第1回 南小樽駅周辺地区 バリアフリー基本構想策定協議会

バリアフリー基本構想について

平成28年7月20日

小樽市建設部まちづくり推進課

バリアフリー基本構想の概要1

○ バリアフリー新法※について ※高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成18年12月20日施行）

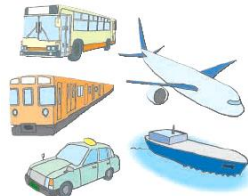
目的

- 高齢者や障がい者（身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者・発達障がい者を含む、全ての障がい者）、妊産婦、けが人などの移動や施設利用の利便性、安全性の向上を促進すること

- 個々の施設等のバリアフリー化
（公共交通機関、建築物等の新設等の際の移動等円滑化基準への適合義務の明確化）



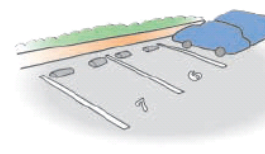
建築物
（既存建築物の基準適合努力義務を追加）



旅客施設及び車両等
（福祉タクシーの基準を追加）



道路



路外駐車場



都市公園

- 面的・一体的なバリアフリー化
（基本構想制度により施設が集積する地区における重点的・一体的なバリアフリー化の推進）

①市町村による基本構想の作成

「**重点整備地区**（旅客施設を中心とした地区や、高齢者、障がい者などが利用する施設が集まった地区）」において、バリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するため、方針や事業等を内容とする基本方針を作成。

②基本構想に基づく事業の実施

関係する事業者・建築主などの施設管理者および公安委員会は、具体的な**事業計画**を作成し事業を実施。

バリアフリー基本構想の概要2

○ バリアフリー新法※について ※高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成18年12月20日施行）

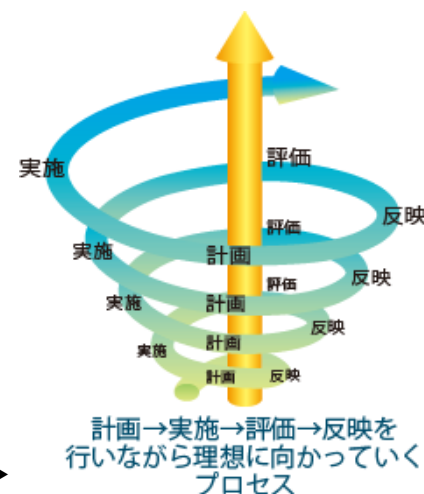
● ユニバーサルデザインを踏まえた規定を導入

● 様々な段階での住民・当事者参加

- 基本構想の策定・見直しの際に、協議会制度の活用などによる住民・当事者参加を図る。

● スパイラルアップ（継続的・段階的な改善）

- 基本構想を作成することをゴールとすることなく、段階的・継続的なバリアフリー化の推進に努めることとしており、国と地方公共団体の責務とされている。



【スパイラルアップのイメージ】▶

● 心のバリアフリーの促進

- 国民一人ひとりが、高齢者や障がい者などが感じている困難を自らの問題として認識し、バリアフリー化の促進に関する国民の理解・協力を求めることが責務とされている。

バリアフリー基本構想の概要3

○ バリアフリー基本構想について

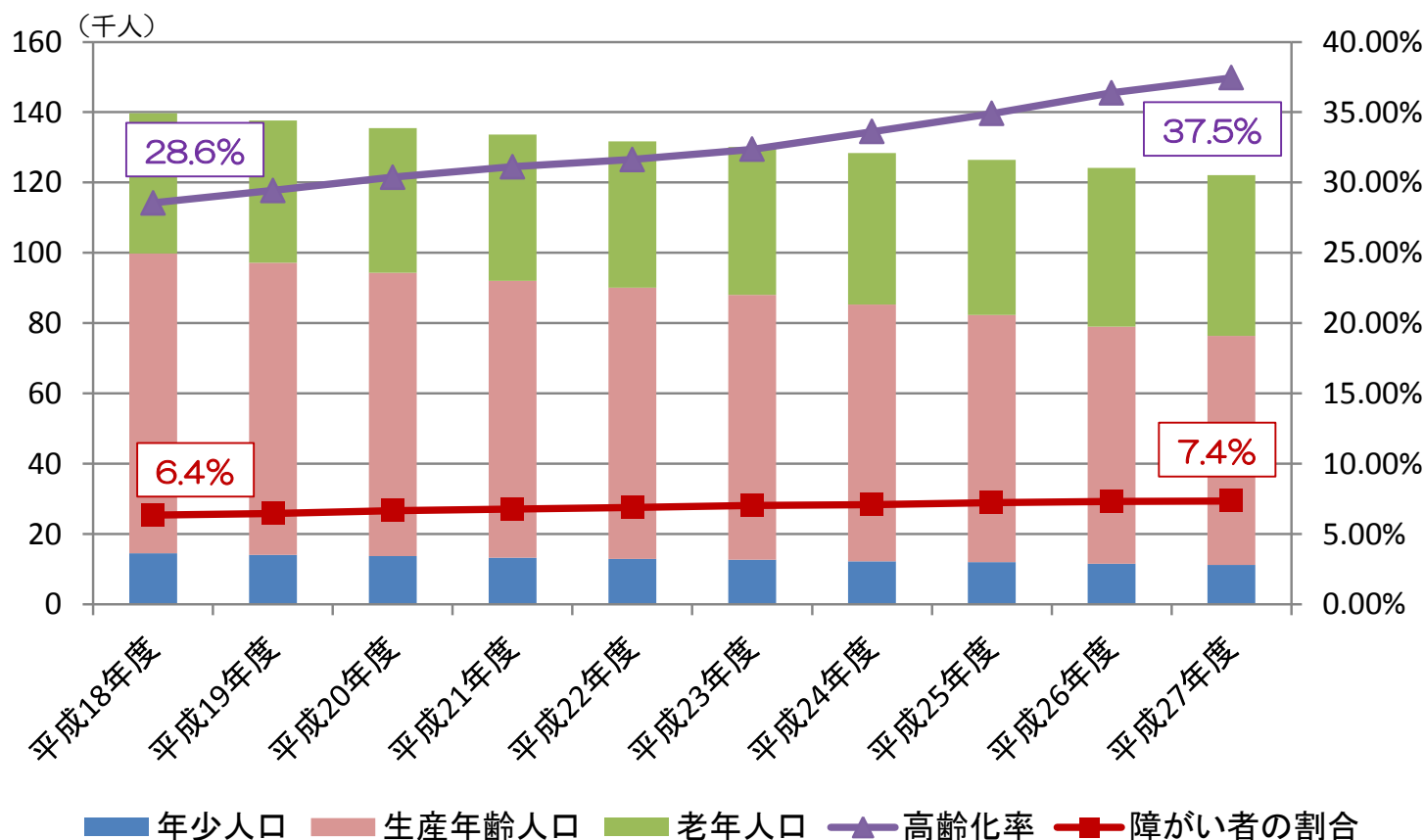
目的

- 施設が集積する地区において、面的・重点的・一体的なバリアフリー化の推進を図ることをねらいとして、自治体が策定するもの。
 - 基本構想に基づき面的なバリアフリー化を推進することによって、高齢者、障がい者等の移動等の円滑化が図られ、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めることに寄与。
 - コンパクトシティなどの人口減少時代における都市のあり方に関して、一つの重要な視点を具体的に示すことにもつながる。
- **重点整備地区を設定**
 - 基本構想には、バリアフリー化のための事業を重点的かつ一体的に実施する「**重点整備地区**」を設定する。
 - 関係する各事業者（公共交通事業者、道路管理者、公園管理者、建築主、警察等）が実施する複数の事業を効果的に連携させることが重要。
- **バリアフリー化の基本方針・推進方策を設定**
 - 事業ごとに、おおむねの事業内容（バリアフリー化の対象施設、推進方策、目標年次など）を設定する。
 - 各事業者は、基本構想に基づいて、実行計画である特定事業計画を作成。

小樽市の概況1

小樽市内の人口動態

- 人口は減少しているが高齢者数は増加を続けており、平成27年度末には高齢化率が37.5%となっている。
- 障がい者の割合も増加傾向となっている。



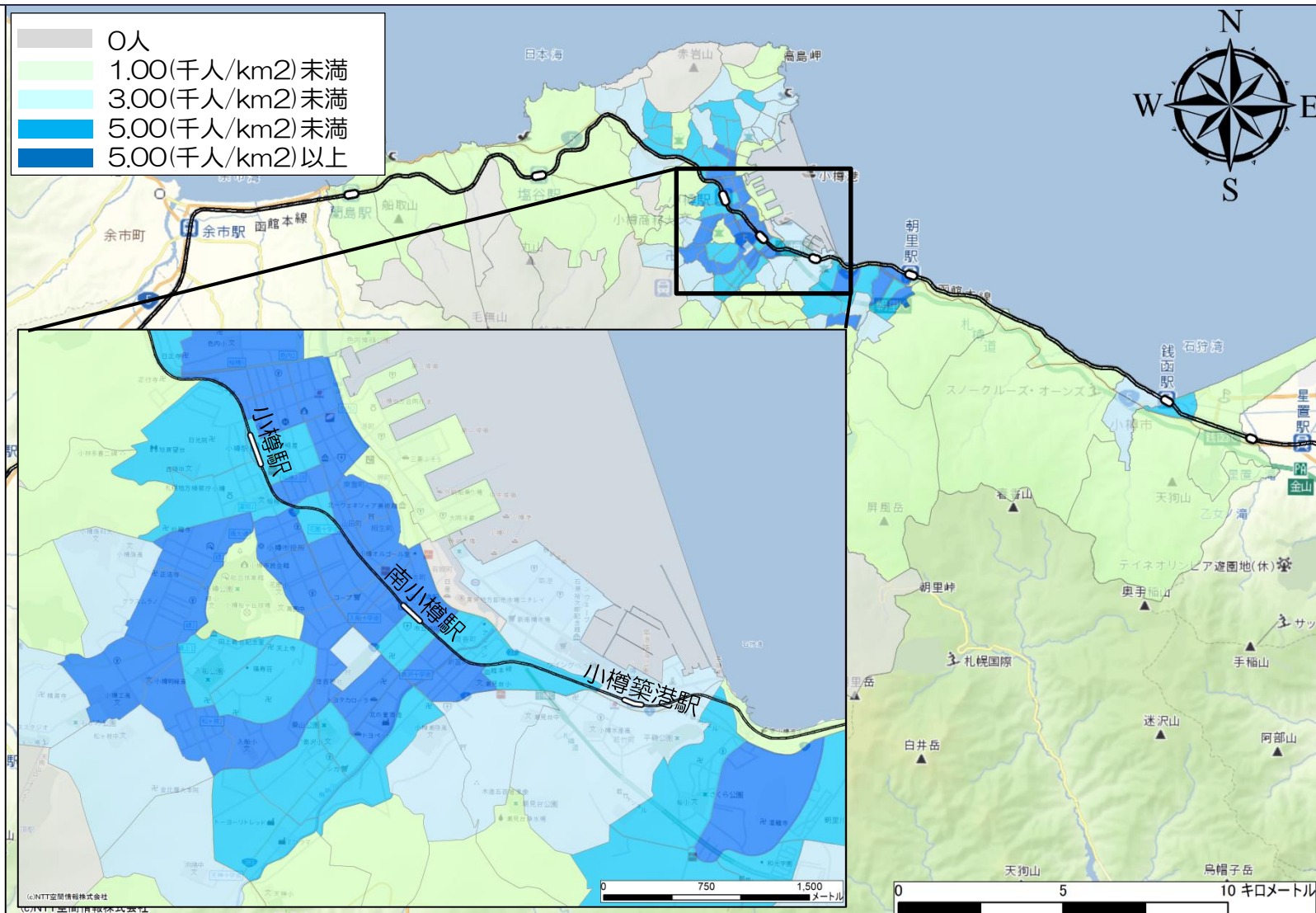
※小樽市「小樽市の人口（平成19年3月～平成28年3月）」

※小樽市「第3期小樽市生涯福祉計画（平成24年3月）」「第4期小樽市障害福祉計画（平成27年3月）」

小樽市の概況2

○ 小樽市内の人口密度分布(H28_5月時点)

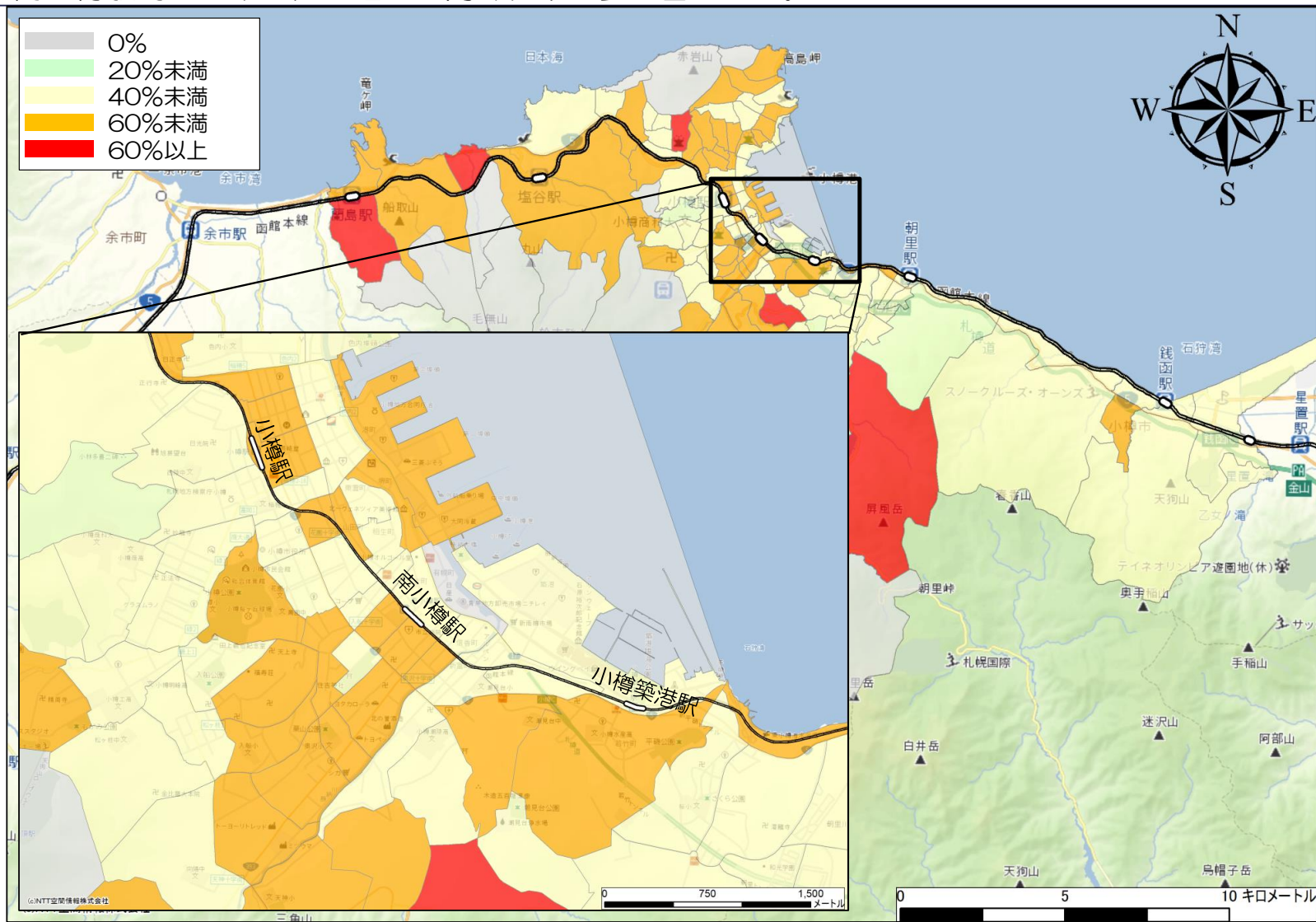
- 小樽市全域の条丁目別人口密度分布の平均値が2.91（千人/km²）。
- 南小樽駅周辺は平均値を越える人口密度分布を多く含む地区。



小樽市の概況3

○ 小樽市内の高齢化率 (H28_5月時点)

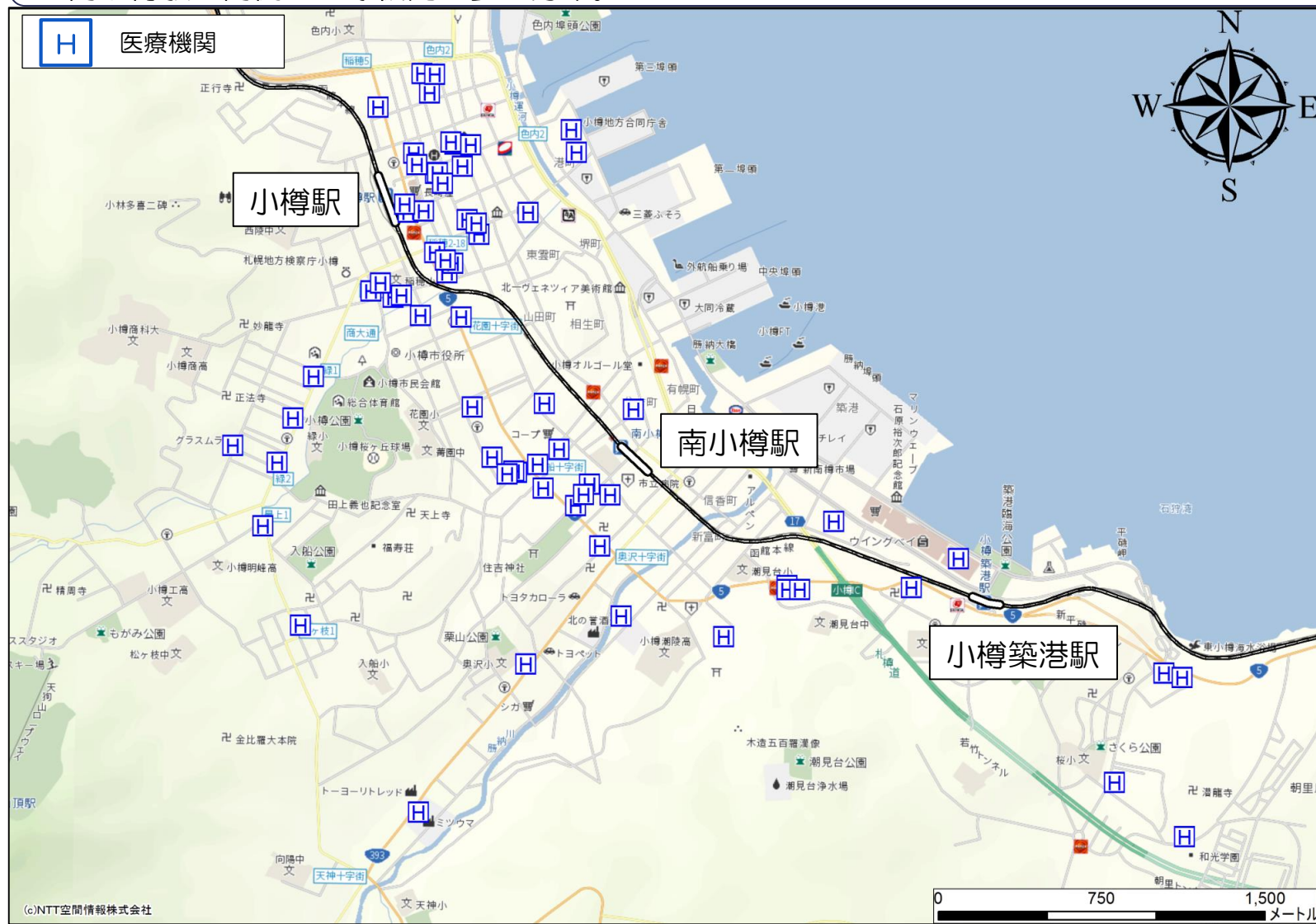
- 小樽市全域の条丁目別高齢化率の平均値は38%。
- 南小樽駅周辺は平均値を越える高齢化率を多く含む地区。



小樽市の概況4

○ 小樽市内の医療機関の分布(H26_9月時点)

- JR沿線周辺における医療機関の分布状況。
- 南小樽駅の南側に医療機関が多く分布。



小樽市の概況5

○ JR駅の利用客数とバリアフリー化状況(利用客が、3,000人/日以上 の駅)

- 南小樽駅はバリアフリー未対応。
- 銭函駅は、平成28年度にバリアフリー化に向けた整備に着手。

	乗降客数 (人/日)		バリアフリー化の状況		備考
小樽駅	H25	17,572	エレベーター	×	
	H26	17,576	エスカレーター	○	車いす対応のエスカレーターを設置
	H27	17,946	車いす対応トイレ	○	駅舎内に1か所設置
南小樽駅	H25	3,556	エレベーター	×	
	H26	3,556	エスカレーター	×	
	H27	3,504	車いす対応トイレ	×	
小樽築港 駅	H25	5,032	エレベーター	○	
	H26	5,056	エスカレーター	○	
	H27	5,002	車いす対応トイレ	○	駅舎内に1か所設置
銭函駅	H25	5,216	エレベーター	×	
	H26	5,326	エスカレーター	×	
	H27	4,038	車いす対応トイレ	×	

※JR北海道より

- <凡例>
- 整備済み
 - △ 一部対応済み
 - ×

人口分布、施設分布、JR駅のバリアフリー状況を踏まえ、南小樽駅周辺のバリアフリー化が必要

南小樽駅周辺地区バリアフリー基本構想の位置づけ1

- バリアフリー新法および小樽市の上位計画・関連計画と整合を図りながら、ハード、ソフトの両面からバリアフリー化を推進することを目的として策定するもの。

<根拠法令>

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の
促進に関する法律
(バリアフリー新法、平成18年12月20日施行)



**南小樽駅周辺地区バリアフリー基本構想
【小樽市が策定】**

**特定事業計画
【各事業者が策定】**



<上位計画・関連計画>

第6次小樽市総合計画<2009年-2018年>
「歴史と文化が息づく 健康、にぎわい、協働のまち」

小樽市高齢者保健福祉計画
<2015年~2019年>

小樽市総合戦略~OTARU PRIDE~
<2015年~2019年>

第4期小樽市障害者福祉計画
<2015年~2019年>

小樽市都市計画マスタープラン
<2003年-2010年代後半>

小樽市交通安全計画
<2011年~2015年(第9次)>

南小樽駅周辺地区バリアフリー基本構想の位置づけ2

○ 第6次小樽市総合計画

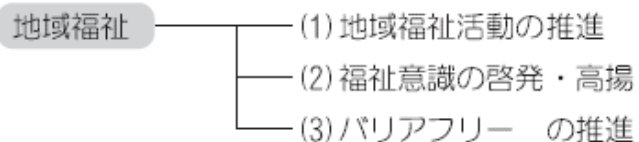
・ まちづくり5つのテーマ

- 1.心豊かに学び、地域文化をはぐくむまち（生涯学習）
- 2.ともに支えあい、安心して健やかに暮らせるまち（市民福祉）
- 3.安全で快適な住みよいまち（生活基盤）
- 4.人・もの・情報が交流する活力あるにぎわいのまち（産業振興）
- 5.自然とまちなみが調和し、環境にやさしいまち（環境保全）

地域福祉の推進には、「ともに生きる社会づくり」の視点が重要であり、住民自身が地域社会の生活課題や現状を認識し、地域社会に積極的ににかかわり、参加することが求められています。

そのためには、住環境など物質的なバリアだけではなく、偏見や差別といった心のバリアを取り除き、ハードとソフト の両面から総合的なまちづくりを進めていく必要があります。

■ 施策の体系



(3) バリアフリーの推進

年齢や障がいの有無にかかわらず、すべての人が住み慣れた地域で自由に活動し、安全で快適な生活ができるよう、市民、事業者、行政が一体となってバリアフリー社会の実現に努めます。

また、公共施設などのバリアフリー化についての啓発活動に取り組みます。

南小樽駅周辺地区バリアフリー基本構想の位置づけ3

○ 小樽市都市計画マスタープラン

● 生活環境の方針

1) 基本的考え方

本市の高齢化率は、道内主要都市の中でも高い比率にあります。

今後の本格的な高齢社会や地形的な特性を踏まえ、ノーマライゼーションの理念のもとに、すべての人が住み慣れた地域社会の中で暮らせる、人にやさしいまちづくりをめざします。

このため「北海道福祉のまちづくり条例」等に基づくまちづくりを進めるとともに、バリアフリーを含めたユニバーサルデザインに配慮した空間づくりにつとめます。

2) 歩行者空間の確保

すべての人にやさしい歩行者空間を確保するため、車椅子などにも配慮した歩道のネットワークの形成や段差の解消などにつとめます。

3) 公共交通機関施設のバリアフリー化

公共交通機関の施設における通路やエレベーター、トイレなど連続性のあるバリアフリーの整備を誘導します。

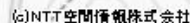
4) 誰もが利用しやすい建築物の整備

官公庁施設、教育文化施設、医療施設、福祉施設など多くの人が利用する公共的な施設は、誰もが円滑に利用できる出入り口や通路、階段、トイレなどの整備を進めます。

5) 公園のバリアフリー化

公園の整備に際しては、バリアフリーを図り、誰もが利用しやすい施設整備につとめます。

- 南小樽駅周辺地区は、病院が多数立地しているエリア。



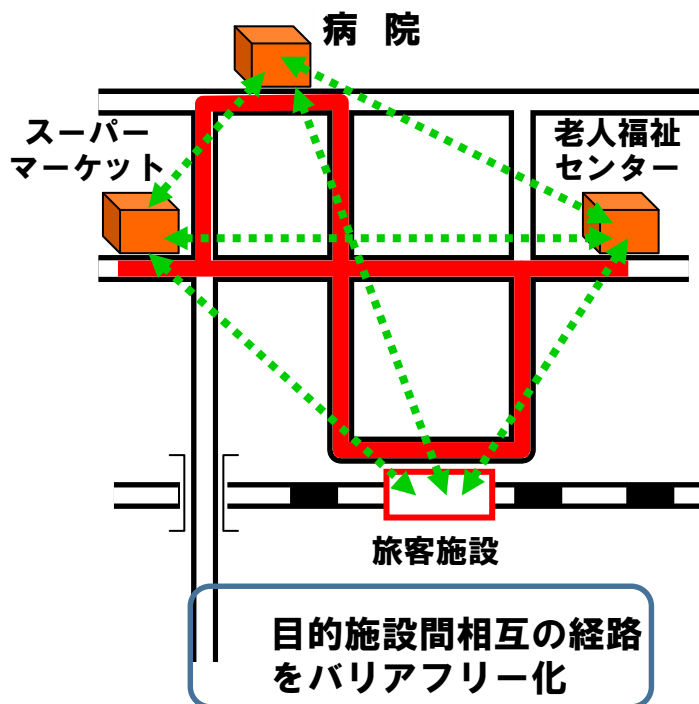
南小樽駅周辺地区バリアフリー検討方針について2

重点整備地区の考え方について

重点整備地区の要件（バリアフリー新法 第2条第21号、基本方針の三の2より）

- 生活関連施設があり、かつ、それらの間の移動が通常徒歩で行われる地区
- 生活関連施設及び生活関連経路についてバリアフリー化事業が特に必要な地区
- バリアフリー化の事業を重点的・一体的に行うことが総合的な都市機能の増進を図るうえで有効かつ適切な地区
- 原則として生活関連施設のうち特定旅客施設または特別特定建築物（官公庁施設、医療施設等）が3つ以上ある地区

【重点整備地区における移動等円滑化のイメージ】



生活関連施設の種類の立地状況を把握し、その施設のバリアフリー化の必要性、重要度を検討し、設定が必要

生活関連施設とは、
⇒「高齢者、障がい者等が利用する旅客施設、官公署施設、福祉施設、病院、文化施設、商業施設など」

（バリアフリー新法より）

南小樽駅周辺地区バリアフリー検討方針について3

○ 生活関連施設の考え方について

- 生活関連施設は多種多様であるため、優先的にバリアフリー化する必要のある施設を選定する。

特定建築物(多数の人が利用する施設)

特別特定建築物

■主として高齢者、障害者等が利用する特定建築物

- 教育施設(盲学校、聾学校、養護学校)
- 福祉厚生施設(老人福祉センター、障害者福祉センター、老人ホーム、福祉ホームなど)

■不特定多数の人が利用する特定建築物

- 医療施設(病院、診療所)
- 娯楽施設(劇場、映画館など)
- 集会場、公会堂、展示場
- 商業施設(物品販売、飲食、サービス業)
- 宿泊施設(ホテル、旅館など)
- 運動施設(体育館、プールなど)
- 文化施設(博物館、美術館など)
- 公衆浴場
- 旅客施設(鉄道駅、空港ターミナルなど)
- 駐車場(一般有料駐車場など)
- 公衆便所
- 公共用歩廊

■不特定多数の人が利用する官公署

- 市役所、保健所、税務署など

一定規模(2,000㎡)以上で建築する場合、**基準適合を義務づけ**(既存施設は努力義務)

■特定多数の人が利用する建築物

- 教育施設(上記以外の学校)
- 福祉厚生施設(児童福祉センター等上記以外の福祉施設)
- 共同住宅(マンション、下宿など)
- 事務所
- 工場
- 習い事の施設(自動車学校、学習塾など)

- 縦勾配5%以上の経路が多く、バリアフリー化に向けた整備が困難な場所が多い。
- 南小樽駅利用者や周辺バス停利用者の経路や施設の利用状況を踏まえた検討が必要。



南小樽駅周辺地区バリアフリー検討作業について1

○「聞き取り調査」および「アンケート調査の実施について」

- 南小樽駅における「聞き取り調査」および、郵送回収による「アンケート調査」より、南小樽駅周辺における施設や経路の利用状況、課題等を把握する。

【聞き取り調査について（案）】

調査日時：9月頃を予定

調査概要：南小樽駅利用者を対象として調査員による聞き取り調査を実施

<調査項目>

- ①出発地と目的地
- ②南小樽駅まで（南小樽駅から）の移動手段および移動経路
- ③南小樽駅周辺のバリアフリーの課題について
- ④その他

【アンケート調査について（案）】

調査日時：9月頃を予定

調査概要：南小樽駅および周辺地域の居住者や利用者などを対象として郵送回収によるアンケート調査を実施

<調査項目>

- ①出発地と目的地
- ②目的地までの移動手段
- ③（公共交通を利用した方）利用した駅・バス停（徒歩の方）移動経路
- ④その他

南小樽駅周辺地区バリアフリー検討作業について2

○ まち歩き(現地調査)の実施について(案)

- ・ フィールドチェックの実施
- ・ 意見交換会の開催

【フィールドチェックの内容】

<JR南小樽駅>

- ・ 駅舎・プラットフォームの状況（点字ブロック、経路施設、障害物、案内サイン、トイレ等）
- ・ 駅前広場の状況（点字ブロック、段差、障害物、案内サイン等）

<市道住吉線>

- ・ 歩道の状況（点字ブロックの敷設状況、段差、障害物、幅員、バス停等）
- ・ 交差点の状況（信号機、横断歩道、横断歩道橋等）

<その他生活関連施設（公園・病院・駐車場等）>

- ・ 生活関連施設の状況（点字ブロック、段差、経路施設、トイレ、案内サイン等）



今後の進め方について

○ 南小樽駅周辺バリアフリー基本構想策定までの流れ

